

目 次

第1章 総則.....	4
1 保育所保育に関する基本原則.....	4
2 養護に関する基本的事項.....	11
3 保育の計画及び評価.....	16
4 幼児教育を行う施設として共有すべき事項.....	23
第2章 保育の内容.....	30
1 乳児保育に関わるねらい及び内容.....	31
2 1歳以上3歳未満児の保育に関わるねらい及び内容.....	42
3 3歳以上児の保育に関するねらい及び内容.....	57
4 保育の実施に関して留意すべき事項.....	78
第3章 健康及び安全.....	82
1 子どもの健康支援.....	82
2 食育の推進.....	85
3 環境及び衛生管理並びに安全管理.....	86
4 災害への備え.....	88
第4章 子育て支援.....	90
1 保育所における子育て支援に関する基本的事項.....	90
2 保育所を利用している保護者に対する子育て支援.....	91
3 地域の保護者等に対する子育て支援.....	93

第5章 職員の資質向上.....	94
1 職員の資質向上に関する基本的事項	94
2 施設長の責務.....	95
3 職員の研修等.....	96
4 研修の実施体制等.....	97
<解答用紙>	99
<正解・不正解チェック表>	100

※ 問題文においては、「保育所保育指針」という題名は省略しています。

* 弊社の許可なく、個人的なご利用以外の目的でこのPDF教材を印刷・複製することを禁止します。
 また、ご自身でこのPDF教材を紙媒体に印刷し、弊社の許可なく頒布し、またはフリマアプリ・ネットオークション等に出品することは、弊社の知的財産権を著しく侵害する行為であり、これを固く禁止します。

第1章 総則

問1 次の文は、第1章「総則」の冒頭の記述である。(A)～(D)にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

この指針は、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準（昭和23年厚生省令第63号。以下「設備運営基準」という。）第35条の規定に基づき、保育所における保育の内容に関する事項及びこれに関連する(A)に関する事項を定めるものである。各保育所は、この指針において規定される保育の内容に係る(B)に関する事項等を踏まえ、各保育所の(C)に応じて(D)を図り、保育所の機能及び質の向上に努めなければならない。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	設備	基本原理	特性	創意工夫
2	運営	基本原則	実情	創意工夫
3	基準	ねらい	特性	柔軟な対応
4	設備	領域	環境	個別化
5	運営	最低基準	実情	柔軟な対応

1 保育所保育に関する基本原則

問2 次の文は、第1章「総則」の1(1)「保育所の役割」アの記述である。(A)～(C)にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

保育所は、児童福祉法（昭和22年法律第164号）第39条の規定に基づき、保育を必要とする子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ることを目的とする児童福祉施設であり、入所する子どもの(A)を考慮し、その(B)を積極的に増進することに最もふさわしい(C)の場でなければならない。

(組み合わせ)

	A	B	C
1	最善の利益	権利保障	生活
2	生育歴	成長	教育
3	最善の利益	福祉	養護
4	生育歴	権利保障	養護
5	最善の利益	福祉	生活

問3 次の文は、第1章「総則」の1(1)「保育所の役割」イの記述である。(A)～(E)
にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

保育所は、その目的を達成するために、保育に関する(A)を有する職員が、家庭との緊密な(B)の下に、子どもの状況や(C)を踏まえ、保育所における(D)を通して、養護及び教育を(E)行うことを特性としている。

(組み合わせ)

	A	B	C	D	E
1	専門性	連携	発達過程	環境	一体的に
2	豊富な経験	協力	発達過程	環境	区別して
3	知識	連絡	個性	遊び	総合的に
4	専門性	連携	個性	体験	総合的に
5	豊富な経験	協力	個性	遊び	一体的に

問4 次の文は、第1章「総則」の1(1)「保育所の役割」ウの記述である。(A)～(C)
にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

保育所は、入所する子どもを保育するとともに、家庭や地域の様々な(A)との連携を図りながら、入所する子どもの(B)に対する支援及び地域の(C)に対する支援等を行う役割を担うものである。

(組み合わせ)

	A	B	C
1	機関	発達	児童福祉施設
2	社会資源	保護者	子育て家庭
3	施設	家族	家庭的保育者
4	社会資源	発達	児童福祉施設
5	機関	保護者	里親

問5 次の文は、第1章「総則」の1(1)「保育所の役割」エの記述である。(A)～(E)にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

保育所における保育士は、(A) 第18条の4の規定を踏まえ、保育所の役割及び(B)が適切に発揮されるように、(C)に裏付けられた(D)、技術及び判断をもって、子どもを保育するとともに、子どもの保護者に対する(E)を行うものである。

(組み合わせ)

	A	B	C	D	E
1	児童福祉法施行令	長所	経験	専門的知識	情緒的関与
2	児童福祉法	特性	価値観	人間性	保育に関する支援
3	社会福祉法	目的	経験	保育方法	専門的支援
4	児童福祉法施行令	特徴	倫理観	人間性	情緒的関与
5	児童福祉法	機能	倫理観	専門的知識	保育に関する指導

問6 次の文は、第1章「総則」の1(2)「保育の目標」アの一部である。(A)～(C)にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

保育所は、子どもが生涯にわたる(A)にとって極めて重要な時期に、その生活時間の大半を過ごす場である。このため、保育所の保育は、子どもが現在を最も良く生き、(B)をつくり出す力の(C)を培うために、次の目標を目指して行わなければならない。

(組み合わせ)

	A	B	C
1	人格発達	我が国の未来	基盤
2	社会生活	新しい文化	土台
3	人間形成	望ましい未来	基礎
4	社会生活	望ましい未来	資質
5	人間形成	新しい文化	態度